

哲 学

助 教 授 盛 永 審 一 郎

◆ 研究概要

- 1) 「出会いの哲学」の基礎づけと展開
- 2) 西洋倫理思想史とその諸問題

◆ 原 著

- 1) 盛永審一郎：信仰と狂気——キルケゴール「主体性は真理である」について——. フィロソフィア・イワテ 21 : 1-7, 1989.

◆ 学会報告

- 1) 盛永審一郎：信仰と狂気，岩手哲学会第23回，1989，7，盛岡。

歴 史 学

助 教 授 高 島 純 夫

◆ 研究概要

- 1) 古代ギリシア史

◆ 原 著

- 1) 高島純夫：葬儀令とアテナイ。史潮 新25号：83-95, 1989.

法 学 数 学

助 教 授 阿 原 移

◆ 研究概要

従来からの、(イ)「医療保障」論と、(ロ)「医事・薬事法」の研究をおこなっている。前者は、社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものであり、後者は独自の法領域としての医事・薬事法の体系化を意図するものである。

心 理 学

助 教 授 桜 井 芳 雄

◆ 研究概要

- 1) 1988年11月より1989年8月まで、文部省在外研究員として Johns Hopkins 大学心理学教室に滞在し、ラットの作業記憶の神経機構に関する生理心理学的研究を行った。

- 2) 医学部精神神経医学講座との共同研究として、分裂病モデルラットの反応時間に関する実験心理学的研究を行った。

◆ 原 著

- 1) Olton, D.S., Wible, C.G., Pang, K., and Sakurai, Y. : Hippocampal cells have mnemonic correlates as well as spatial ones. Psychobiology.17 :228-229, 1989.

◆ 総 説

- 1) 桜井芳雄：ネズミの記憶と海馬。Dementia 3 : 140-147, 1989

◆ 学会報告

- 1) 柴田良子，桜井芳雄，倉田孝一，倉知正佳：前頭葉損傷ラットの運動量と反応時間について—分裂病モデルの開発—。第11回日本生物学的精神学会，1989，3，東京。
- 2) 桜井芳雄：音の作業記憶の保持に関わるラット聴覚系のニューロン活動。第13回神経科学学会，1989，10，新潟。
- 3) Sakurai, Y., Pang, K., and Olton, D.S. : Spingle units in the hippocampus of rats have mnemonic correlates during performance of a working memory task. 18th Society for Neuroscience Annual Meeting, 1989, 11, Phoenix, U.S.A.

教 授 南 部 徳 盛
助 教 授 笹 野 一 洋

◆ 研究概要

南部徳盛：

- 1) 退化型非線形放物型方程式の研究；
非線形放物型方程式の中で、非線形拡散項が0と消える方程式（例えば porous media equation）の初期値問題の解のinterface（free boundary）と $t \rightarrow \infty$ の時の解の漸近挙動の研究を行っている。とくに、非線形の convection term, absorption term と diffusion term をもつ方程式において、これら三項の絡みぐあいから、その解の一般的な研究を行っている。とくに空間変数 x が $N (> 1)$ 変数の場合の研究が主である。他方、非線形の拡散項が発散する場合の解の挙動に関する研究もしている。
- 2) 非線形楕円型方程式の研究；
笹野一洋：

- 1) 3次元多様体(特に3次元球面)上の非特異スモール流の非遊走点集合のテンプレート表現の保流変換同値性について研究している。これができるれば、非遊走点集合の Jones polynomial の定義等への応用が期待できる。

◆ 著 書

南部徳盛：「数学概論—微分積分と線形代数」, 近代科学社, 1989.

◆ その他

南部徳盛：Interface of nonlinear diffusion equation, 九州大学教養部数学教室談話会, 1989, 9, 福岡

笹野一洋：アメリカトポロジー事情, 金沢大学理学部数学教室談話会, 1989, 6, 金沢.

◆ 原 著

- 1) Takahashi T., Hirokami S., Nagata M., Yamazaki T., and Date T.: Photochemistry of Pyrimidin-4-ones in Aqueous Solution and Reactions of Dewar Pyrimidinones with water and Hydrogen Sulphide: Isolation of Reversible Hydrates and Thiazines. J. Chem. Soc. Perkin Trans. 1: 1231-1239, 1989.

◆ 学会報告

- 1) 真嶋哲朗, 荒井重義, 広上俊一: C_2H_4 とシス- $CHD=CHD$ の赤外多光子解離反応. 光化学討論会, 1989, 10, 宮崎
- 2) 広上俊一, 真嶋哲朗, 荒井重義: $CH_2=CD_2$ の赤外多光子解離反応. 光化学討論会, 1989, 10, 宮崎

物 理 学 生 物 学

教 授 林 光 彦
助 教 授 豊 富 誠 三
教 務 員 田 村 一 郎

教 授 本 田 昂
教 授 菅 野 延 彦
教 務 員 日 比 野 康 英 (研究休職中)
教 務 員 森 山 哲

◆ 原 著

- 1) Toyotomi S., and Momose Y.: Temperature-controlled perfusion apparatus for microscope using transparent conducting film heater. Am. J. Physiol. 256: C214-C217, 1989.

◆ 総 説

- 1) 百瀬弥寿徳, 豊富誠三: 透明導電膜を応用した顕微鏡用灌流恒温装置. 生体の科学 39: 593-597, 1988.

◆ 学会報告

- 1) 林光彦: 微粒子凝集体のメスバウアー効果. 日本物理学会1989年秋の分科会, 1989, 10, 鹿児島
- 2) 田村一郎, 林光彦: 鉄微粒子の表面酸化層. 日本物理学会応用物理学会北陸支部合同講演会, 1989, 12, 富山
- 3) 林光彦: メスバウアー効果の古典理論の量子論的吟味. 日本物理学会応用物理学会北陸支部合同講演会, 1989, 12, 富山

◆ 原 著

- 1) 成田裕保, 柴富志治, 武井啓司, 石川篤子, 本田 昂: ラット carrageenin 足蹠浮腫モデルにおける LM-001 の prostaglandin 生合成抑制作用. 日本炎症学会雑誌 8(6): 525-527, 1988.
- 2) 松倉昭芳, 本田 昂: Centocor CA125 RIA Kit の基礎及び臨床的検討. 富山県立中央病院雑誌 12(3・4): 29-35, 1989.
- 3) 山下 巖, 田沢賢次, 笠木徳三, 増山喜一, 黒木嘉人, 山本克弥, 勝山新弥, 前田正敏, 川腰利之, 本田 昂, 藤巻雅夫: ラット AOM 誘発大腸腫瘍発現に対する OK-432-MCT-Emulsion 経口投与の抑制効果—脾臓, 腸間膜リンパ節, 腹腔浸出細胞の NK 活性の増強—. Biotherapy 3(1): 369-372, 1989.
- 4) 山下 巖, 田沢賢次, 笠木徳三, 石沢 伸, 増山喜一, 山本克弥, 新井英樹, 竹森 繁, 勝山新弥, 鈴木康将, 藤巻雅夫, 川腰利之, 前田正敏, 本田 昂: アゾキシメタン誘発ラット大腸腫瘍発現に対する経直腸的インドメタシン投与の抑制効果—NK 活性の増強および経口投与との比較. 日本大腸肛門病会誌 42: 346-351, 1989.
- 5) 山下 巖, 川腰利之, 田沢賢次, 増山喜一, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 落合 宏, 藤巻雅夫: レンチナン包埋リポゾームの肝転移抑制効果

化 学

教 授 永 田 正 典
助 教 授 廣 上 俊 一
教 務 員 角 田 広 子